

議会だより

No.66

平成20年(2008)
8月15日発行

ごがみ より

さわやかに 歴史と未来の 出逢うまち



上郡のマスコットキャラクター
円心くんとエイトちゃん

こんなことが決まりました

6月定例議会

議会事案・付託審査 P2~4

委員会報告 P5~6

一般質問 P6~11



天までとどけ (川まつりのステージにて)

ふるさとづくり 応援寄附条例制定

6月定例議会

6月定例議会を6月10日に開会し、19日に閉会しました。今定例議会では諸報告の後、前回継続審議になっていた上郡町行政評価条例を可決し、続いて、請願2件、教育委員会委員任命の同意1件、兵庫県土地開発公社業務報告など報告4件、専決処分の承認9件、工事請負契約締結、ふるさとづくり応援寄附条例制定、企業立地促進に伴う条例制定、20年度一般会計及び特別会計補正予算など11件と合わせて29議案と追加議案が2件上程され、すべてを慎重審議の結果、原案どおり可決しました。

付託審査報告

総務文教常任委員会

上郡町ふるさとづくり

応援寄附条例制定

上郡町ふるさとづくり

応援基金条例制定

意見

・応援寄附条例について

上郡町出身者などに強力にPRし、事業執行に当たっては寄附者が事業指定する意向を十分に組み入れること。

・応援基金条例について

寄附金の適正な管理運営は必要であり、そのための基金積み立ては当然である。

原案を可決すべき

行政評価条例

3月議会で上程され継続審査となっていた本条例について、このたびの委員会において、膨大な事務事業を287項目に仕分け、事業評価表の説明を受けた。

意見

審査の経過は内部評価、外部評価とも公表するべきである。外部評価委員の選任については慎重に。総合評価の低い事業であっても議会の判断評価が高い場合は見直すべき。行政運営の適正な推進・透明性、職員の意識改革のために制定すべきである。

一部修正のうえ可決すべき

▼ 高田台・中山古墳郡の説明会



企業立地等を重点的に促進すべき

区域における固定資産税の

課税免除に関する条例

町内産業集積区域における企業の固定資産税を免除するものである。企業立地と事業の高度化を促進し、産業集積の形成と活性化を図り、町の発展と町民生活向上を目的とするものである。

意見

企業立地促進は大いに進めるべきである。他市町の優遇措置と比較して遜色のないように。

原案を可決すべき

専決処分したものにつき 承認を求めるとについて

議会の議決を得る必要があるものの、議会を召集する暇がないとの理由により、町長において決定し、議会に承認すべき案件として、上郡町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例等9件が上程され、いずれも承認しました。

請願2件の審議と

意見書提出

- ①「公共工事における賃金等確保法」(仮称)の制定など公共工事における建設労働者の適正な労働条件の確保に関する意見書提出
- ②義務制第8次教職員定数改善計画の実施と義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書提出

以上の請願2件を総務文教常任委員会に付託しました。紹介議員の願趣旨説明をもとに慎重に審議した結果、上郡町議会として政府関係機関に意見書を提出することとし、本会議においても採択しました。

平成20年度

予算の補正(増減分)

一般会計

36,143千円増

厚生経済常任委員会

国民健康保険条例の一部改正

後期高齢者医療制度の創設に伴い、創設時又は創設後に75歳に達する者が、国保から後期高齢者制度に移行しても、同じ世帯に属する国保被保険者の保険税が従前と同程度となるよう措置をする。

- ・低所得者に対する軽減
- ・移行した旧国保被保険者を人数に合算して5年間の軽減措置を行う。
- ・世帯割保険税の軽減
- ・单身世帯となる者について、世帯別平等割額を5年間半額とする。

原案を可決すべき

企業立地促進条例の一部改正

企業立地促進法の規定に基づく固定資産税の課税免除となる対象施設について、免税による町の減収補填として普通交付税に算入される相当額(免除された固定資産税の75%相当)を、操業後における固定資産税の課税初年度から3年度間、用件を満たす特定事業者に対して、新規成長事業用施設設置奨励金として交付する。

尚、対象区域は町内全域、対象事業は製造業です。

原案を可決すべき

工事請負契約

公共下水道事業

駅前雨水幹線築造工事

仮契約中である本工事を本契約とすべく提案され、賛成多数で可決された。

- ・場所 竹万山陽本線アンダー付近から北へ163メートルの区間
- ・契約方法 制限つき一般競争入札
- ・契約金額 1億6百5万円
- ・契約の相手方 アイサワ工業株式会社(神戸市)

山陽本線有年・上郡間千種避溢橋下横断函渠新設工事委託
西日本旅客鉄道の敷地内であるため、同鉄道会社に委託。
駅前雨水幹線を山陽本線をまたいで南北に接続する工事。

- ・契約方式 随意契約
- ・契約金額 1億1791万5千円

雨水幹線工事



千種川床上浸水対策特別緊急事業特別委員会



◀ 築堤工事 ▶

進捗状況

(護岸・築堤工事)

千種川右岸側のJR山陽本線鉄橋から川向水源地までの間、住商工業(株)から上郡橋までの間並びに都市下水路の樋門工事は秋頃に着手の予定。
川向水源地から住商工業(株)までの間は12月末完了の予定。

左岸側の上郡橋から隈見橋までは秋頃に着手予定。

(隈見橋)

仮歩道橋設置工事は10月頃、旧橋撤去は来年1〜2月頃着手の予定。



通学路の安全対策

駅西線(県道5号線)の街路灯・信号機の設置を要望。

人事案件

上郡町教育委員会委員 尾

上高德氏の6月30日付での辞任に伴い、新たに三木一司氏の任命につき同意を求め、件が上程され、賛成多数で同意しました。

住所

上郡町野桑1498番地1

氏名

三木 一司

生年月日

昭和27年10月25日



農業委員会の選挙による委員の定数の減

改正後の構成

- ・公職選挙法による委員 現行15名↓10名
- ・学識経験者等 5名

計 15名

正木議長が

全国議長会で表彰

去る5月26日、兵庫県町議会議長会定期総会において、町議会議長として7年以上在職した功績が認められ、表彰を受けられました。



委員会活動報告

総務文教常任委員会

平成19年度4月現在の

町税などの収納状況

町税 96・8%

保険税 93・2%

滞納分の収納率は、

町税 17%

保険税 18・9%

なお、差し押さえ物件についてはインターネット公売を検討している。

教育施設等再編検討委員会

審議のまとめ

統廃合における基本方針・方向性・スケジュールが出された。

適正規模の学校・園として教育条件を整備し、教育の振興を図るため、幼・小再編成検討協議会設置要綱を設け、協議会委員を選任する。

給食センター計画は白紙に

大枝自治会にて説明会を行い、給食センターの計画を白紙に戻すことが了承された。地権者2名にも承諾をいただいたとの報告を受けた。

新中学校の竣工式

平成21年3月24日に予定。

河川改修に伴う移転

上郡公民館、消防屯所、旧福祉センターの取り壊しは7月。公民館の事務所は新築するまでのあいだ、つばき会館に移転する。

公民館・屯所とも新築場所は現在地。

地域公共交通会議の立ち上げ

赤字バス路線（佐用線）の検討を、議員20名以内で立ち上げを予定している。

JR上郡駅

バリアフリー化事業

エレベーター、身障者対応トイレ、ホーム待合室の移設、音声誘導装置設置などで

事業費2億3773万2千円（町負担分3962万1千円）が確定、跨線橋撤去は21年1月31日から行う。

依然厳しい運営状況

ピュアランド山の里の19年度の運営状況は、委託料を充当しても約720万円の赤字。（20年度の委託料は充当なし）契約内容の満了に伴い、平成21年度以降の運営については、指定管理者と協議する。

土木水道常任委員会

平成20年度の主な事業

県事業について

新竹万橋

姫上線竹万地内の同橋の上部工事及び取り合い工事。

隈見橋

仮歩道橋の設置と、旧橋撤去。

水道事業について

与井・赤松両水源

浄水方法の変更許可申請（紫外線照射方式に変更）と実施設計。

大杉野簡易水道を上水道へ統合

用地の測量調査、設計、用地購入。上水道の連絡管の延長は3キロメートル、世帯数は32世帯。



▲ 上郡駅 バリアフリー化工事

厚生経済常任委員会

平成20年度の主な事業

により調査を実施。

鞍居診療所

健全な事業運営に向けて、医師による町広報誌への寄稿や積極的な往診を予定。

上郡駅前トイレの設置

外便所を観光案内所の駅寄りに設置する計画である。男女トイレの他、多目的トイレを整備予定であり、現在設計中。

地籍調査

山野里及び井上地区の一部山林について、総数160筆、面積0.77㎏を多角測量等

マイバッグ持参推進運動

町内大型販売店4店舗の協力を得て、5月1日から運動を実施している。

4店舗における平均の持参率は現在90%を上回っており、町民の関心の高さが伺える。今後は商品の過大包装縮小に向けた取組みの検討を要望した。

後期高齢者医療制度

本制度に対して、資格、保険証、保険料について、又、

送付されている年金特別便についての問い合わせが数多くある。各市町の事務執行に係る経費等を事業主体（県）に請求できないか、との意見を付した。

旬菜蔵上郡

売上げは順調で喜ばしいが好評な上郡産米を安定供給できるよう、JAに申し入れるよう要望。

血糖値測定器の穿刺器具の使用状況について

当町としては、保健師が対象者を訪問して、検査を受けていただくよう理解を求めていくこととしている。

検査機関は赤穂健康福祉事務所と鞍居診療所を考えている。

検査手数料は、赤穂健康福祉事務所

2、840円、鞍居診療所4、340円。

（いずれも全額町負担）

強い上郡をつくるために

危機管理体制を充実する

農業振興問題

問 我が国の食糧自給率の低下や食糧価格の高騰、輸入に頼る食糧事情など食を取り巻く問題は山積している。食の

安全確保や食育の観点からも地産地消を推進すべきであるが、町長の見解は。

答 当町の安全で豊富な米、青果物について、広域流通も視野に入れながら消費拡大を図り地産地消を推進していく。食糧自給率の向上のために優良農地を維持確保し、集落営農にも取り組む必要がある。

防災問題

住民生活の安全・安心を

脅かす不測の災害は絶えることなく、住民が行政に寄せる期待は増大している。そこで、被害を最小限に抑えるために、どのように危機管理体制の充実、強化を図るのか所見をお尋ねする。また、機動力のある救助工作車を上郡分署に配備することを継続して強く要望する。

答 危機管理体制を検証し、さらに詳細なマニュアル整備や訓練等を行いながら防災計画に基づき対応する。

救助工作車の性能は認識しているが財政上の問題がある。

災害対応型自

販機（災害時、飲料が無料で支給される）の設置は、大変心強い取り組みである。各地区



▶ 役場ロビーに設置された防災自動販売機

藤本 祐規 議員



工藤 崇 議員

問 県下では過半数の市町がケーブルテレビの加入金を無料にしている。上郡町の上限12万円というのは全国でも異常な額である。

答 工藤議員の指摘どおり全

問 この事業をテレビとインターネットだけの利用で終わらせず、町民が働く場を確保するための企業誘致やお年寄りの見守りなどに使用された。

答 将来、災害、医療、福祉、企業誘致にも役立つと考える。

問 国内の額になる可能性がある。入札や工事の集中化で下げる取り組みをしたい。

答 国一の額になる可能性がある。入札や工事の集中化で下げる取り組みをしたい。

問 タクシー補助を拡充し、コミュニティバスを実施し看護通院や見舞いにも利用できるようにしたい。

答 上郡町では、救急体制、出産、疾病入院は他の市に頼らざるを得ない。コミバス、スクールバスの混合的な対応

問 市内で救急、入院、お産などの医療体制が弱体化してきた。

答 市内で救急、入院、お産などの医療体制が弱体化してきた。

問 子どもの通学とお年寄りの通院、買い物等に利用できないかと考えている。

答 子どもの通学とお年寄りの通院、買い物等に利用できないかと考えている。

幼・小学校の耐震化を急げ

問 地震や水害で犠牲者の多くは子どもやお年寄りである。避難所となる学校、公共施設の耐震化を急がたい。

答 小学校7校の耐震化率は37%、幼稚園は40%である。耐震工事の補助率が3年間拡大される。それを加味し小学



▶ デジ説明会

問 CATVの負担額は異常

答 全国最高の額になるかも



小寺政広 議員

問 最新の災害には、これまでの取り組みで対応できるのか危惧の念さえおぼえます。町内には、土石流危険渓流

答 災害にどう対応するかは、その地域の人の知恵でやっていたら、その中で町は、情報や物資提供は対応している。防災対応については、指

問 78箇所、急傾斜地崩壊危険箇所82、崩壊土砂流出危険箇所28、山腹崩壊危険箇所15、地すべり危険箇所4などがあり、これまでの訓練の見直しが必要だと考えます。

答 訓練の見直しが必要だと考えます。

揮できる人を置いておかないといけないと思っています。

問 ため池が町内に142箇所あり、その多くが老朽化しており、早期の改修が指摘されている。また、維持管理にも大変な苦勞をしています。行政も実態を把握し地元住民と連携を強め災害を防止する取り組みが求められています。

答 見解をお尋ねします。

問 老朽たため池が増えている状況は心配している。地元自



▶ ため池調査

治会、ため池管理者、土地改良事務所と連携をとりながら迅速に対応していきます。

自立のまちづくり

問 町民の知恵と力をどのようにな「自立」のまちづくりに結び付けていくのかを尋ねます。

答 いろんな形で意見を聞きたいし、それらを共有したなかで考えたい。

問 新都市内に総合病院を

答 医療施設充実を要望する

問 播磨科学公園都市は医療健康都市としても位置づけられ、総合病院はぜひ必要であるが、現在の西播磨総合リハビリテーションセンターでの一般診療と併設し、1市2町



村上 昇 議員

の救急患者も受け入れが可能
な方策はできないのか。

答 現在、医療法に基づき西播磨圏域の基準病床数はほぼすでに整備されており、新たな総合病院の設置は難しい。

播磨科学公園都市には一般救急医療に対応できる診療施設が不足していると認識する。西播磨総合リハビリテーションセンター西播磨病院の機能

拡大、医療施設の充実に向けて、圏域1市2町が連携し関係機関に要望していきたい。

問 上郡中学校移転に伴い、通学距離が増える地区は深刻な問題と受け止めております。

上郡町通学費補助金交付規則を大幅に見直し、安全性の観点から福祉バス等と併用したスクールバスの導入検討の考えはないのか。

答 自転車利用の中学生通学費補助金交付規則は、この度の校舎移転に伴い、近隣の状



リハビリテーションセンター

況を踏まえ見直していく必要があると考えている。

スクールバスの購入費補助は当町には該当しないが、運営費の補助(地方交付税措置)はある。しかし、現段階では中学生に対するスクールバス導入計画は検討していないのでご理解願いたい。

問 速い寄附条例制定に感謝

答 出身者に強く応援を訴え

P.T.A活動に支援を

問 P.T.A等で古紙の回収をして業者に引取ってもらっているが古紙代をもらっていない事実を知っていたのか、そ



阿部 昭 議員

の上回収業者に引き取り手数料を支払っている事を知っていたのか、昨年の回収奨励金交付金の総額はいくらになるのか。

答 現在8団体で回収しているが、1団体以外は代金は入っておりません。逆に業者の方に引取り手数料を支払っています。奨励金の総額は約340万円ですその内業者への引取

り手数料は約145万円です。

問 古紙の現在の相場はいくらなのか知っているのか。知っているながらP.T.A等に指導をしたのか、又今後どの様にしていけるのか。

答 古紙の相場は20年度で新聞が1kg25円、雑誌が1kg22円しております。私共の不勉強でしたので交付要綱の改正も含めて検討させていただきたい。

町民の声を聞く

受け皿を

問 町職員や町民の意見や提言、又不満を聞く受皿的な組織はあるのか。

答 職員提案の受け皿はあるが最近少なくなっているように聞いております。町民の方から町に対して言いやすい体制をつく



私もリサイクルのお手伝い

る事が一番大事と思います。皆さんの知恵をお借りして行政に生かしていけるよう努力してまいります。